

2024年 5月 19日 《ペンテコステ礼拝》

主 日 礼 拝 ①8時半 ②10時半 ③夜7時

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②白川 達男兄

賛 美 聖歌565番「ペンテコステの日に」
～聖霊の主よ～

主の祈り

聖書朗読 使徒行伝2章1～13節

特別賛美 井澤豊先生&美智子姉（2001年）

メッセージ 「もっと豊かに聖霊を…」

石井 潤 牧師

献 金 教会福音讃美歌359番

「わたしの望みは(In Christ Alone)」

賛 美 ～イエス イエス 聖なる主～

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 「生ける限り」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆
《今週のお知らせ》

☆本日は「ペンテコステ礼拝」です。全世界に主の救いの福音が届きますように!

★今週の祈り会：①早天祈禱会 明朝6時、②祈禱会：木曜午前10時半(ボーマン・ルリ子先生)、夜7時半(大和祈禱会映像)。③準備祈禱会：土曜夜8時。

☆来週の日曜礼拝の司会は白川兄、祈りは寺澤政枝姉です。午後は聖歌隊です。

☆☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [5/19-26] ☆

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	列王紀下 4-5	6-7	8-9	10-12	13-15	16-17	18-19	20-22
チェック	〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇	〇〇〇

「もっと豊かに聖霊を…」

～もっと聖霊様を信じなければならぬ～

「私は父にお願いしよう。父はもうひとりの弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてください。この方は、真理の霊である。世は、この霊を見ようとも知らずともしないので、それを受けることができない。しかし、あなたがたは、この霊を知っている。この霊があなたがたのもとにあり、これからも、あなたがたの内にいるからである。」

ヨハネによる福音書14章16・17節 (協会訳)

本日は「ペンテコステ礼拝」です。約2000年前に、あの最後の晩餐を行ったエルサレムの2階の部屋でみんなで集まっている時に、突然一人一人に聖霊が注がれた記念の礼拝です。上記のみことばによれば、聖霊はすでに彼らの中にいて、彼らとともにおられました。しかし、このペンテコステの時は特別な聖霊の働きを必要として、ひたすらにその聖霊様の働きを待っていた状況でした。これは、福音宣教のために必要な力を与えられるためでしたが、永遠に主を信じる者たちと共にいてくださるためでもあるということです。一時的にある一定期間だけ借り物のようになって働いてくださるお方ではなく、永遠に責任を持って、私たちと共にいてくださり、私たちを神の正しい道へと導き続けてくださるお方であるということです。

昨日はこの教会に2003-04に牧師としてご奉仕くださった井澤豊先生の召天日でした。この教会の牧師としては1年もおられませんでしたが、精力的にその働きをなさって、今の教会の原動力ともなったような働きをしてくださいました。しかし、その時から約20年も経過してしまいました。その間も様々なことがありました。今回の2019年から始まったコロナ禍はその影響をモロに受けてしまった大変な出来事となりました。教会らしいことが長期間できない状況に置かれてしまい、私たちの信仰が大いに揺さぶられる出来事となりました。そして、抜け殻のようになってしまった私たちに対して、神様は何を求めておられるのでしょうか？

聖霊様は私たち主を信じる者たちの中に今も同じように、ご臨在くださり、主権を持ってお導きくださっています。そのことを私たちはどれだけ信じられているのでしょうか？ルカ9章で、イエス様は「変貌山」での出来事後、「なんと不信仰で、ゆがんだ時代なのか。いつまで私は、あなたがたと共にいて、あなたがたに我慢しなければならないのか(41)。」と言われました。また、18章では「しかし、人の子が来るとき、果たして地上に信仰を見いだすだろうか(8)。」と言われました。イエス様と変らない聖霊様をご一緒におられるのに、私たちの信仰がそれをとどめています。私たちが見ている現実、その状況で神様の働きをとどめてしまうことはやめましょう。たとえ、大きな嵐の真ん中でも、イエス様をご一緒であるなら、どうして不安になることができるでしょうか(ルカ8)？私たちは聖霊様を見る者であり、聖霊様を知る者なのです。天地宇宙を造られたその力の源となったお方が永遠に私たちと共にいてくださるのです(創1:2)！